

# クロツラヘラサギ

学名	Platalea minor Temminck & Schlegel, 1849	
目名	コウノトリ目	
目名学名	CICONIIFORMES	
科名	トキ科	
科名学名	Threskiornithidae	
カテゴリー	大分県： I A (CR)	環境省： I A (CR)



## 【選定理由】

種の総個体数が約1700羽と極めて少なく、種の存続が危惧される。

県内分布	河川や湿地などにごく希に飛来する鳥。
分布域	全国にごく希に飛来する冬鳥。九州北部には毎年数羽が越冬する。
世界的分布	中国東部・南部、朝鮮半島の数か所の岩礁だけで繁殖。中国南部、ベトナム、日本で越冬。
生息環境	水田、湿原、干潟に冬鳥として飛来する。浅い水面で、嘴を半開きにして左右に振りながら歩き回り、嘴に触れた魚や干潟の泥中の小動物を食べる。
現状	県内では、杵築、佐伯、宇佐で観察記録がある。
備考	国際自然保護連合:IB, 希少鳥獣